



# オレンジ通信

<http://Bkan-hokuriku.info/>

全国 B 型肝炎訴訟北陸原告団・弁護団

〒920-0931 石川県金沢市兼六元町 9-40

金沢合同法律事務所

発行日：2025 年 1 月 31 日 第 32 号

連絡先 富山 076-423-2466 富山中央法律事務所／金沢 076-221-4111 金沢合同法律事務所／福井 0776-30-1371 泉法律事務所

## 第 5 回全国 NGP の集い in 宮古島 (2024 年 10 月 5 日、6 日)



2024 年 10 月 5 日・6 日、「第 5 回 全国 NGP の集い」が沖縄県宮古島市のシギラセブンマイルズリゾートで開催されました。ちなみに、NGP とは「Next Generation Plaintiffs」の略で、次世代原告を意味しています。NGP は、65 歳以下の若手原告を中心に＜すべての肝炎患者の救済＞という原点を忘れず、これまでの活動を受け継ぎ、そしてさらに次の世代に継承することを目的とする集まりです。今回は、その集いが沖縄県の宮古島で開催され、全国各地から約 100 名の原告・弁護士が参加されました。

第 1 日目は、ホテル内の会場において、沖縄弁護団団長の加藤裕弁護士から、講演「米軍占領下の沖縄における公衆衛生と国の責任」が行われ、沖縄における米軍占領下の予防接種被害について、国が責任を認めるまでの弁護団活動を紹介していただきました。NGP の方からは、B 型肝炎に罹患したことによる仕事、結婚・出産などの様々な困難や苦勞についての経験談の話があり、参加者の方々は真剣に耳を傾けていました。

第 2 日目は、国立療養所「宮古南静園」(ハンセン療養所)を訪問し、ハンセン病患者への歴史的な非人道的対応(差別・偏見)について、体験者からのお話も併せて、施設見学をさせていただきました。

【弁護士 西尾祐馬】

### 原告の感想

全国から現弁併せて 100 名ほどの参加でした。台風の影響のため北陸からは 3 名の参加でした。

まず沖縄弁護団から「米軍占領下の沖縄における公衆衛生と国の責任」「離島における弁護団活動」の議題での講演がありました。まだ出会っていない患者が多数いると思われるので、積極的に広報等を利用するとのことでした。

第二部は「出席者参加型意見交換会」が開かれあらかじめ 6 人の原告がリーディングスピーカとなり、今までの体験を赤裸々に話し、会場からも意見を出し合うといった新しい交換会で時間が足りないほど白熱しました。

翌日は、南静園の見学でした。ハンセン病のための国立療養所です。見学の際 90 歳以上の患者さんとその娘さんが患者講義をしてくださいました。「遺伝する」「汚い」「ばい菌」などとのしられ療養所では自らが労働し、土を耕し、食を得て生活していたこと。見張り台があり、逃亡を試みたものには暴力と独房に入れる等の罰則があり、人間として扱われていない毎日を語られました。信じられない体験の数々で驚きと恐怖を感じました。

講義の最後に「この講義を聞いた方は正しくこの現実を伝えてほしい」とおっしゃられ、この遠き宮古島にきた意味を深く感じました。ハンセン病と私たち B 肝は違う病気ですが通ずるものを感じ、B 肝について事実を正しく伝えることが私たちの大切な使命であると再認識しました。大変意味のある 2 日間でした。

運営委員会の皆様、九州原告団の皆様、お世話になりました。【福井県原告】

## NGP 北陸交流会 開催しました！（2024 年 11 月 17 日）

『NGP』（次世代原告）は、65 歳以下の若手世代が、生活と治療に向き合う肝炎患者同士を繋げることを目的としています。

交流会の開催前には、啓発活動として金沢駅前でティッシュ配りをし、『一生に一度はウイルス検査を！』と皆さんへの周知活動を行いました。



交流会では、集団予防接種による被害、B 肝訴訟の歴史や原告団・弁護団活動をみんなで勉強しました。NGP として、働きながら治療と

向き合う生活、病態の進行への不安、感染症患者としての人との接し方についてなどについて共感し合い、語り合いました。私も働きながら 3 ヶ月に 1 度通院していますが、他の疾病になった時の不安を同年代と語り合えるのは心の支えになっています。【北陸原告団共同代表 川上ゆきえ】



## 厚生労働大臣協議を行いました（2024 年 9 月 4 日）

2024 年 9 月 4 日、当原告団・弁護団と厚生労働大臣との定期協議が行われました。今年度の厚生労働大臣との協議では、次の 3 点を要望しました。

ひとつめは、キャリア患者に対する受診・受療の勧奨です。キャリア患者を受診・受療につなげることの重要性を広く周知するよう求めました。大臣もその重要性を認識し、しっかり取り組んでいきたいと回答されていました。

ふたつめは、コロナワクチンにおいて実施された集団予防接種の実態調査を行い、安全性をより高めるための取組を行うことを求めました。実態調査については、事前に行う旨の回答がありました。

みつめめに、患者講義への協力を求めました。大臣からは、患者講義への協力と、厚労省の職員を患者講義に参加させたいとの回答がありました。

今後も定期的に開催される大臣との協議において、肝炎対策の推進を求めています。今年度は協議の様子がオンラインでも傍聴することができました。ご関心がある方は、是非一度、傍聴してみてください。

【弁護士 谷口央】

## 第 2 回全国肝炎医療コーディネーター会議（2024 年 11 月 30 日～12 月 1 日）

11 月 30 日～12 月 1 日、第 2 回全国肝炎医療コーディネーター会議が原告・弁護士含め 90 名参加のもと、福岡県で開催されました。

医療の現場で活躍される医師・理学療養士・看護師も同席し、医療側と直接議論できる貴重な場でありました。私は昨年医療コーディネーターの認定を頂き、今までは納得のいく活動が中々出来ていなかったのですが、この会議を機に自身の活動内容を再度見直すと同時に、参加された原告の方々の意識も高く、会議の有意義性を感じました。皆様も是非、コーディネーターの役割に興味を持って頂き、私達と一緒に活動して頂けたら嬉しいです。

患者を助けるこの活動はやりがいがあり、そして何より皆と楽しく肝臓のおしゃべりができます。お待ちしております。【北陸原告団世話人・肝炎医療コーディネーター 斎藤】





11月29日16時～、第2回全国肝炎医療コーディネーター会議に先駆け、佐賀県の「ロコモディカル江口病院」を視察いたしました。全国のコーディネーター24名が参加し、はじめに江口理事長から概要をご説明頂き、4班に分かれて施設を案内して頂きました。

施設内は、すべて患者目線での環境づくりで、職員200名のうち190名が肝炎医療コーディネーターであることに驚きを感じました。【北陸原告団世話人・矢来】

## 能美市立寺井中学校患者講義（2024年12月3日）

2024年12月3日、石川県では初めてになる中学校での患者講義を行ってきました。

1948年12月10日、国連で「人権宣言」が採択されたのを記念し、この期間を人権週間としています。

今回の患者講義は、この人権週間の一環として行われたものであり、「人権」について、とても熱心な先生のご尽力により実現したものです。

中学校の授業時間は50分と短く、B型肝炎の感染被害を丁寧に説明しようとする時間が足りなくとても苦労しました。

先生からは、「生徒にわかりやすく話してくださり、また学習中の内容とも関係していたので生徒が真剣に聞いていました。ありがとうございました。」という感想をいただき、やってよかったなと思いました。

【石川県・原告】

### NO.24

### 我らの！弁護団員のご紹介

#### 弁護士 笠原 一浩（みどり法律事務所）

かさらは かずひろ

北陸弁護団での役割は？…北陸南西端・福井県嶺南地域（人口約14万人）の患者さんとの窓口・事件担当

好きな食べ物は？…果物全般、キムチなど漬物、麻婆豆腐、筍と豚肉の煮物

趣味は？…作曲、語学、数学等。漢検1級・英検1級取得で数検1級に挑戦中

今までで1番嬉しかったことは？…昨年の日弁連人権大会で、私が起案した「アイヌ民族の権利の保障を求める決議」が採択され、多くの市民の反響を呼んだこと

一目惚れをしたことは？…されたことならある（？）

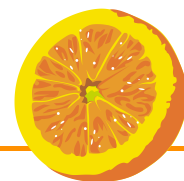
弁護士になろうと思った理由は？…大学時代は地球環境について勉強しようと思って理学部で地球物理を学んだが、研究者には優秀な人材がいるのに対し、研究の成果を踏まえて法制度を変えていく方はどうなのかと思い、次第に社会変革に関心が向かった

最後に一言…嶺南は近畿なのか北陸なのか議論になるエリアではありますが、北陸弁護団・原告団の皆さまとの出会いを大切に頑張ります！

我らの弁護団員のご紹介をいたします。弁護士の意外な一面を知ってより一層親しみをもっていただければと思います。



## 今後の主なスケジュール



### 【 裁判期日 】

#### 金沢地裁

日 時：次回 3 月 7 日(金)午後 1 時半～  
次々回 6 月 6 日(金)午後 1 時半～  
場 所：金沢地方裁判所 202 号法廷

#### 富山地裁

日 時：次回 3 月 10 日(月)午後 1 時半～  
次々回 6 月 23 日(月)午後 1 時半～  
場 所：富山地方裁判所

### 【 原告団活動 】

#### 【全国】

10 月 11 日、12 日 全国原告団交流集会@広島

【北陸】 7 月 5 日(土) 北陸原告団総会@富山

#### ■B 型肝炎訴訟の提訴者数・和解者数

(2025 (令和 7) 年 1 月 10 日現在)

【全国】 提訴者数 36222 人

(被害者数 32905 人)

和解者数 33677 人

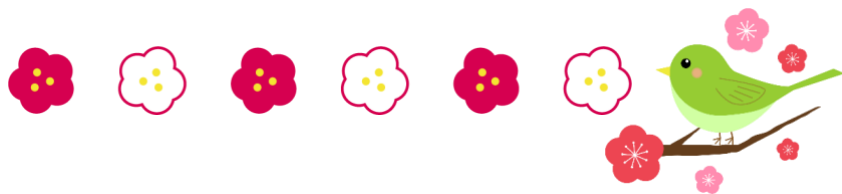
(被害者数 30014 人)

【北陸】 提訴者数 996 人

(被害者数 903 人)

和解者数 885 人

(被害者数 775 人)



## 「オレンジサロン」開催中

毎月第 2 土曜日 10 時～12 時で肝炎患者の交流会「オレンジサロン」を定期開催しています。

肝炎患者としての悩み「生命保険加入どうしたらよいか?」、「定期検査の必要性?」、「病態進行の不安…」誰にも相談、話せないことを気軽に話してみませんか?

病態も肝がん、肝硬変、慢性肝炎、キャリアと様々な方が参加されています。血液検査だけではなく、エコー、CT、MRI を 1 年 1 回は行い、早期発見早期治療になるだけでなく『自分の肝臓の状態を知ること!』の必要性を教えていただきました。

病気の先輩達が詳しく教えてくれたり、調べてくれたりと病気と向き合う切っ掛けになるとも思います。お気軽に遊びに来て下さい!

( 詳細は公式 LINE をご覧ください! )【共同代表 川上ゆきえ】



## 編集後記



『強さ』と『強み』を考えるようになりました。私には『強さ』はないけど、『強み』は持てるような気がしました。日々の成すべきこと、できる事の積み重ねが『強み』になるのかなと思いました。

【川上】



大野のいもきんつばを食べてきました。店頭のかんづばは、表面を少し炙る感じで、とても美味しかったです。【矢来】



最近知ったのですが、北陸新幹線「芦原温泉駅」は、昔は「金津駅」という名前でした。諸説あるものの、この「金津」は、昔この地域で鉄を作って竹田川で運んだことから「金」と港を意味する「津」になったそうです。へえ～。【西尾】

富山県肝炎医療コーディネーター研修に参加して、コーディネーターに認定していただきました! 弁護団活動に生かしていきます。【西山】

今年のインフルエンザ予防接種後、副反応で腕に痛みが出ていました。にもかかわらず、私以外の家族はみんな感染。年明け早々、看病に買い出しに奔走する日々でした。【中澤】

年末年始、流行りのインフルエンザにかかってしまい計画していた旅行がすべてキャンセルになりました。さらに車をぶつけられたりと散々な年の始まりです。良い年になりますように。。【藤田】